

Yokohama National University Institute of Urban Innovation Exhibition

横浜国立大学

都市イノベーション学府展

2017-18

2018/3/9 Fri - 3/11 Sun 11:00-19:00 最終日18:30閉場

BankART Studio NYK 1F 2F

同時
開催

円錐会 初出展02

卒業設計作品展2018

建築学

都市基盤

Y-GSA

Y-GSC

グローバルスタディーズ

お問い合わせ | iui.exhibition.2018@gmail.com

主催 | IUI展企画委員会/都市イノベーション学府・研究院

都市イノベーション学府 | 045-339-3826

YNU IUI
横浜国立大学
都市イノベーション学府 研究院

3/9 Fri

1F 川俣ホール	2F ステージ	2F WSスペース
11:00	領域横断 論文発表	
12:00		
13:00		
14:00	Rhyme concrete ライブパフォーマンス	
15:00	文理横断 編集 ワークショップ	洞窟をたてる 公開演劇
16:00		
17:00		
18:00	犬など 演劇パフォーマンス	洞窟をたてる 公開演劇
19:00		
20:00		
21:00		

3/10 Sat

1F 川俣ホール	2F ステージ	2F WSスペース
11:00	藤原徹平 国宝・閑谷学校 永遠と現在をつなぐ建築 文理横断レクチャー	
12:00		洞窟をたてる 公開演劇
13:00	犬など 演劇パフォーマンス	
14:00	Rhyme concrete ライブパフォーマンス	
15:00	卒業設計 円錐会賞選考会	洞窟をたてる 公開演劇
16:00	未来をつくる建築の現在 ——Y-GSAと円錐会を貫くもの Y-GSA10周年 初出展02 合同記念シンポジウム	
17:00		
18:00		
19:00	横国卒計展・IUI展・初出展02 合同パーティー	
20:00		
21:00		

3/11 Sun

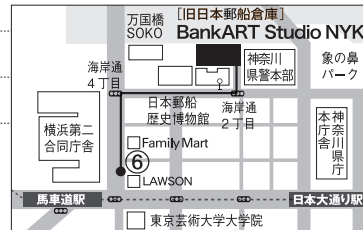
1F 川俣ホール	2F ステージ	2F WSスペース
11:00	aiver ライブパフォーマンス	洞窟をたてる 公開演劇
12:00		
13:00	地域を活かす アーバニスト アーバニストスクール・ミニシンポジウム	
14:00		
15:00		洞窟をたてる 公開演劇
16:00		
17:00	K.ヴォディチコ YOKOHAMAプロジェクトに向けて ——1999年広島から2019年横浜へのメッセージ トークセッション	
18:00		
19:00		
20:00		
21:00		

イベント詳細 | <https://iuiexhibition2018.wixsite.com/webflyer>



BankART Studio NYK

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9
横浜みなとみらい線「馬車道駅」
6出口[赤レンガ倉庫口]徒歩4分



初出展02

「初出展」は初めて発表されるプロジェクトのみを展示する、建築家による模型展覧会です。計画中の住宅やアンビルドまで、まだ見ぬ空間に思いをはせて作り上げた建築模型が一堂に会します。今年は無錫会^(*)メンバー30組が出展し、既存メディアのバイアスがかかる前に世に問うことで、より活性化した議論を巻き起こし、これからの建築や都市を考えていききっかけとなることを期待します。

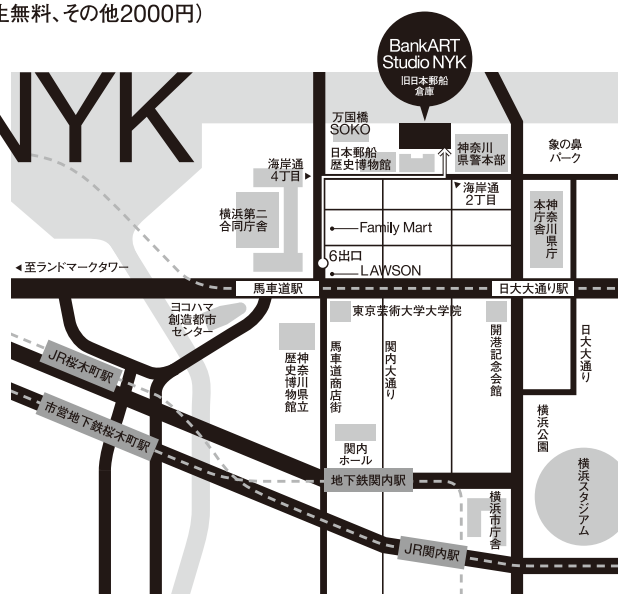
(*) 横浜国立大学建築学教室・Y-GSA(都市イノベーション学府建築都市デザインコース)に関わる設計・意匠系を中心とするメンバーで構成されたOB会。会員相互が刺激し合う場、また会員の活動を広く周知してもらうプラットフォームとして2001年に結成された。

2018年3月9日(金)、10日(土)、11日(日) 11:00~19:00、最終日18:30閉場

10日(土) 14:30~15:30 卒業設計円錐会賞選考会
16:00~18:30 Y-GSA10周年、初出展02合同記念シンポジウム(申込不要、入場無料、受付開始15:30~、特別コメンテーター:西沢立衛、柳澤潤)
19:00~21:00 横国卒計展・IUI展・初出展02合同パーティー(会費:円錐会員・学生無料、その他2000円)

BankART Studio NYK 1F/Mini Gallery

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9
横浜みなとみらい線「馬車道駅」6出口[赤レンガ倉庫口] 徒歩4分



出展者

石黒健太(野沢正光建築工房) 十田尾玄秀(縦建築事務所) / 伊東鷹介 / 畝森泰行 / 江向映 / 岡村裕次 / 北尾一顕 / 佐藤美輝 / 佐野健太 / 佐野もも / 篠原明理 / 下吹越武人 / 末光弘和 / 鈴木孝紀 / 田井幹夫 / 高橋真未 + 浅井百合 / 中山佳子 / 西沢立衛 / 濱田慎太 / 原崎寛明 / 原田雄次 / 針谷将史 / 日野雅司 / 平井政俊 / 萬代基介 / 三浦丈典 / 御手洗龍 / 南俊允 / 宮晶子 / 安田博道 / 山田紗子

会場デザイン: 山下真平(建築家 / Y-GSA設計助手)

同時開催: 横浜国立大学都市イノベーション学府展 2017-18 / 卒業設計作品展 2018

お問い合わせ

円錐会企画担当: yakuin-all@unicorn-support.info 090-9953-6798(針谷携帯)

円錐会HP(ユニコーンサポート) <http://unicorn-support.info/>

主催: 円錐会

企画運営: 円錐会役員(田井幹夫、岡村裕次、佐野もも、佐野健太、畝森泰行、針谷将史、山下真平、原崎寛明、玉木裕希、住田百合耶)

広報デザイン: 水戸部 功

協賛: SilentGlass AGB 堀ビルワール株式会社 KEY=TEC 株式会社baumann Sheller. SEKISUI HOUSE DAIKO archinet ATOM Company, Ltd. 株式会社タニハワシロクワ 株式会社ニースト List

横浜国立大学卒業設計展2018



会場 BankART Studio NYK 1F・2F

2018/3/9(Fri) - 3/11(Sun)
11:00 - 19:00(最終日18:30閉場)

3/10 14:30 - 16:00
横浜国立大学OB・OGによる円錐会賞選考会

お問い合わせ: ynudiploma2018@gmail.com
代表者連絡先: 080-1219-4708
主催: 横浜国立大学卒業設計展実行委員会
後援: 水煙会



facebook



twitter

Krzysztof Wodiczko Project: Making a New Projection Work in Yokohama

—Messages from Hiroshima 1999 to

トークセッション

K・ヴォディチコ
YOKOHAMA
プロジェクト

に向けて

—1999年広島から
2019年横浜への
メッセージ

▶2018.3.11 Sun. 16:00-18:00 (開場 15:30)

▶BankART Studio NYK 1F/
Kawamata Hall (IUI 展会場内)

▶入場無料

▶司会 室井尚 (横浜国立大学)

▶ゲスト 石河真理 (写真家/画廊経営者: 原爆ドームプロジェクト協力者)
大澤多美子 (精神科医: ディスアーマープロジェクト・コーディネーター)

▶コメンテーター

クシシュトフ・ヴォディチコ (アーティスト/ハーヴァード大学)

エヴァ・ハラバッシュ (アーティスト/ハーヴァード大学)

藤原徹平 (横浜国立大学)

▶逐次通訳 吉岡洋 (京都大学)

▶公共の建物や記念碑へのプロジェクションを用いた作品で知られるポーランド出身の世界的アーティスト、クシシュトフ・ヴォディチコは現在横浜で2019年春の公開を目指して新しい作品づくりに取り組んでいます。現代世界のさまざまな問題を建物の壁に投射する大掛かりなプロジェクションを横浜国大の室井尚教授とともに準備しています。日本でのヴォディチコ作品として世界中でよく知られているのが1998-1999年に広島で作られた『原爆ドームプロジェクト』と『ディスアーマープロジェクト』です。そこで何が起ったのか、当時広島でこの二つのプロジェクトに深く関わったお二人をゲストに迎えて、来年横浜で予定されている新作の構想について、作家ご本人も交えて議論していきたいと思ひます。まさしくここでしか起きない二つの時間が交差する瞬間に是非立ち会って下さい。



Yokohama 2019



▶問合せ: 横浜都市文化ラボ
(平日 13:00-17:00)

E-mail: ylabo208@gmail.com

Tel: 045-339-3418

Web:

<http://y-labo.wixsite.com/home>

主催: 横浜国立大学・横浜都市文化ラボ (代表: 室井尚) 共催: IUI 展企画委員会 (都市イノベーション学府・研究院)

世界に発信するアーティストとの共同制作を通じた人材育成事業——第一線の現場経験で身につけるアートマネジメント・スキル——

平成 29 年度 大学を活用した文化芸術推進事業



アーバニストスクール・ミニシンポジウム

地域を活かすアーバニスト

地域の資源を生かし、創造性あふれる空間をつくりだし、地域の価値を高める。
まちとひととの関係性を大事にしながら、自分のもつ「知」と「力」を発揮して、
まちの中でしなやかに活動をおこなう「アーバニスト」の存在が今、もとめられています。
それぞれ異なるアプローチでもって地域の価値を高める専門家とともに、
「アーバニスト」の可能性について考えます。

パネリスト： **三牧浩也** 柏の葉アーバンデザインセンター（UDCK）副センター長
吉谷 崇 （株）設計領域
古市久美子 古市久美子建築設計事務所

2018年3月11日（日）13:00-15:00

会場：BankART Studio NYK 2階

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9

横浜みなとみらい線「馬車道駅」6出口「赤レンガ倉庫口」徒歩4分

主催：横浜国立大学 アーバニストスクール準備会
お申込み不要・参加費無料

お問合せ：iwai-momoko-ps@ynu.ac.jp

URBANIST
SCHOOL
mini
symposium



水野泰輔

早田光太

横山敬人

竹下佳奈

横尾周

三好隆生

鈴木里奈

田村聖輝

松崎綱司

廣瀬晴香

吉田明史

稲葉来美

細野真央

稲葉来美

横浜国立大学 文理融合公開実験講義
集団性を個人でつくる

竹中敦哉

田中正道

渡邊理紗子

坪井曜子

伊藤雄大

藤原徹平

石原結衣

呉奕威

諸星佑香

野崎実

【オーガナイザー】
篠田千明 (演出家・作家)

平倉圭 (Y-GSC)

藤原徹平 (Y-GSA)

久永大

木上美実子

許靈言

た洞窟を てる

池上彰

篠田千明

李詩佳

渡辺翼

金子摩耶

池谷浩樹

重松理沙

杉浦哲朗

三島玲子

入江夏彦

谷中健太郎

増田郁恵

大槻宏樹

平倉圭

小野寺里穂

黒川祥穂

涌井悠

兒崎汐美

大浦佑介

糸数かれん

若色りな

楠元彩乃

栗原一樹

川相ほたる

佐藤駿

米沢のぞみ

【プログラム】

お茶をリレーする
仮に空間を占拠する
信号のスケッチ
ask me anything
狐拳
どうくつをたてる

観覧無料
予約不要

個人が集団になる瞬間と集団の中に
個人性を見出す時をテーマに、
篠田千明による全8回の講義を行ってきた。
国際社会学者の小ヶ谷千穂さんも招きつつ
学生主体のワークショップ形式で探ってきた
個人と集団の境界線を、今回の発表では再演する。

2018/3/9 Fri – 3/11 Sun BankART Studio NYK 2F

3/9 Fri 14:30-16:00 17:30-19:00 3/10 Sat 12:00-13:30 14:30-16:00 3/11 Sun 12:00-13:30 14:30-16:00

〒231-0002 横浜市中区海岸通3-9 お問い合わせ ygsa@ynu.ac.jp

公益財団法人セゾン文化財団

YNU IUI
横浜国立大学

